

NPO本の学校 書店人・出版業界人研修

本の学校 春講座2018

日時：2018年5月17日(木)、18日(金)、19日(土)

会場：本の学校今井ブックセンター・2階ホール（鳥取県米子市）

書店人・出版人としての教養・ ノウハウを集中的に学べる3日間

「本の学校・春講座」は書店人育成・研修を目的に、「本の学校」創設時より形式を変えながら続けられ、今年で24年目を迎えます。

鳥取県米子市「本の学校」の研修施設で、現役の出版人、研究者など、第一線で活躍する方々を講師陣にお招きし、本をめぐるさまざまな最新情報をお伝えします。

【受講者の声】※過去の参加者アンケートより

- ・3日間集中して学ぶことで、書店の現状、将来像を見つめ直すことができた（書店経営者）
- ・これだけの講師陣、授業が揃ってこの値段は安すぎると思います！（書店員）



受講料

・2日間セット：15,000円（5/17～18、全7講座）

・3日間セット：16,000円（5/17～19、全8講座）

・単講座：1講座3,000円（5/17～18）※5/19一般公開講座：1,000円

※宿泊費、米子までの交通費は含みません

（お問い合わせに応じて、宿泊施設等のご紹介をいたします）

※5/17（木）・18（金）夜は講師・受講生参加の夕食会を開催予定

（参加は任意、食事代は別途会費制とします）

お申込み お問合せ

NPO法人本の学校（担当：井澤・山本）

TEL:0859-31-5001 Fax:0859-31-9231 info@honnogakko.or.jp

〒683-0801鳥取県米子市新開2丁目3番10号（本の学校・郁文塾内）

【春講座2018 タイムテーブル】

※講師・テーマ等は
変更場合があります。何卒ご容赦ください

5月7日(木)

①13:00～14:20

鳥取県立図書館の目指すもの～知の拠点としての広がり求めて～ 佐伯 真由佳 (鳥取県立図書館)

鳥取県立図書館がこれまで取り組んできた様々なサービス、これから目指す地域の「知の拠点」としての
ありかた。「書店と図書館との協働」をキーワードに、当館の取り組みをご紹介します。

②14:30～15:50

ダイヤモンド社の販売戦略～一冊一冊の本を徹底的に売り伸ばす～ 井上 直 (ダイヤモンド社)

出版市場が縮小を続ける中、ダイヤモンド社はなぜ2000年前後の苦境を脱し、売上を3倍にできたのか？
営業チームの中で十数年にわたって挑んできた数々の改革についてお話しします

③16:00～17:20

書店再生戦略 ～本屋は社会でどんな役割を持つのか？～ 小島 俊一 (元気ファクトリー)

本屋の商売環境を抜本的に変えるのは、Amazonでもdマガジンでもコミック無料読み放題サイトでもなく、
デジタル教科書が紙の教科書に代えて使用出来るようになる事です。さて、どうやって生き残って行きますか？

5月18日(金)

④9:30～10:50

情報を飼いならすー書店WEB・SNS考 大矢 靖之 (ブクログ)

私達は売れる本の情報をどこまで細かくキャッチできているか？ 今日紹介されたもの、これから売れるものを掴ん
でいるか？ 新聞、SNS、様々なデジタルツールを通じ、売れる本を把握するための基礎と技術を講義します。

⑤11:00～14:30 ※途中で昼食休憩をはさみます

売れる書店になるためのワークショップ講座

川上 徹也 (コピーライター／湘南ストーリーブランディング研究所)

どうすれば「売れる書店」になっていけるか、「5W2H」の売り方軸を変えることで、今までとは違う新しい売り方

を考えていこうと思います。みんなでワイワイ楽しみながら、新しいアイデアを出し合ひましょう。

⑥14:40～16:00

コンテンツビジネスの未来像と出版プラットフォーム

堀 鉄彦 (コンテンツジャパン／ブロックチェーンハブ／ホリプランニング)

ネット革命の次に控えるブロックチェーン革命は、出版流通や決済システムの転換まで促す技術でもあります。
出版ビジネスの周辺で、どう利用が始まりつつあるのか。事例に基づき技術とその影響を分かりやすく解説します。

⑦16:10～17:30

ずっと本を売り続けるために～有隣堂の挑戦～ 松信 健太郎 (有隣堂)

「手話まり感」さえ漂う書店経営。それでもこの国の成長、発展には書店と書籍が不可欠です。文化産業と
しての書店を守り、ビジネスとして勝ち残るための有隣堂の戦い。その一端をご紹介したいと思います。

5月19日(土)

⑧10:00～12:30

【一般公開講座】本と読書のいま (仮)

●Part1:「これからの出版業界」 星野 渉 (文化通信社)

●Part2:「赤ちゃんと絵本をひらいたらーブックスタート17年のあゆみー」
白井 哲 (ブックスタート)

※本講座は一般向けの公開講座となりますが、書店人の方にも受講をお勧めいたします